ニュースリリース

報道関係各位



株式会社ピエトロの環境配慮への取り組み

主力商品の容器・包材を環境配慮型製品に切り替え

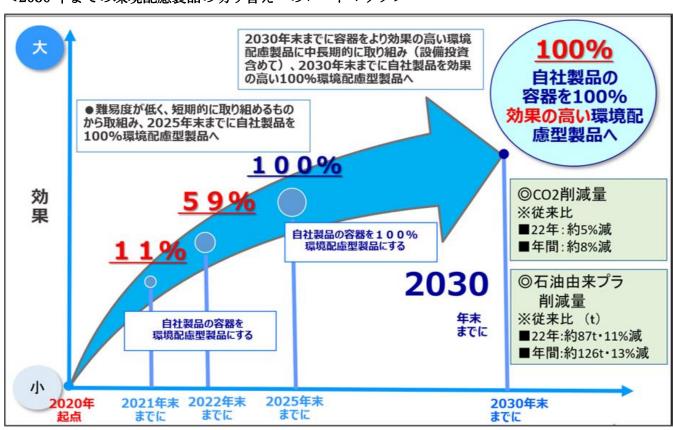
2022年4月からドレッシング9品・6月からおうちパスタ6品を切り替え

株式会社ピエトロ(本社:福岡市中央区、代表取締役社長:高橋泰行)は、プラスチック利用に起因する CO 2 排出量増加など、環境課題への取り組みの一つとして、主力商品の容器・包材について、環境配慮型製品へ の切り替えを推進しており、2022年4月1日出荷分から「ドレッシング」9品(内容量280mlのもの)、 6月1日出荷分から「おうちパスタ」(ボトル入り液状パスタソース)6 品で使用するボトルを、現段階で 当社が最良と考える「バイオマスプラスチック」素材に切り替えます。

当社は、プロジェクト共同パートナーの凸版印刷株式会社との協業により、2022 年末までに 59%、 2025 年までに 100%を目標として、さらに環境配慮型製品への切り替えを進め、中長期的には(2030 年を 目標)、より効果の高い環境配慮型製品への移行を目指し、カーボンニュートラルの推進に取り組んでまい ります。詳細は、以下のロードマップと添付資料をご参照ください。

以上

<2030年までの環境配慮製品の切り替えへのロードマップ>



【本件に関するお問合せ】株式会社ピエトロ SDGs 推進室・広報室 TEL092-716-0300(代表) https://www.pietro.co.jp/

【ホームページ】

ピエトロは 環境に配慮した パッケージに変更します



ボトルに使用するプラスチックの約30%*1 を<mark>バイオマスプラスチック</mark> に変更します。 2 パッケージ印刷に使用するインキの 一部を<mark>バイオマスインキ</mark>に 変更します。

※1 280ml ドレッシングシリーズとおうちバスタシリーズのボトルに使用するバイオマスプラスチック割合の平均値

ひと手間から生まれた おいしいひととき

280ml ドレッシングシリーズ

2022年4月~START

年間約 <mark>9 8 ***</mark>シの 石油由来 プラスチック削 減

ボトル1本当たり 約**12**%の CO2排出量削減





おうちパスタシリーズ

2022年6月~START

年間約<mark>24</mark>デンの 石油由来 プラスチック削 減

ボトル1本当たり 約 12 [※] の CO2排出量削減

※2 2020年1月~12月のボトル製造実績数から算出した見込み数値(自社算出)

[対象商品] ピエトロドレッシング 280ml シリーズ全種、おうちパスタシリーズ全種

 $\mathbf{Q.1}$ バイオマスプラスチックとは?

A.1 原料として再生可能な有機資源由来の物質を含み、化学的又は生物学的に合成することにより得られる高分子材料のことです。 ビエトロのボトルには植物由来(さとうきび)の原料でつくったバイオマスプラスチックを使用しています。



Q.2 バイオマスインキとは?

A.2 インキ中に含まれる樹脂の一部にバイオマス (植物) 由来の原料を用いたインキです。 ビエトロのラベル印刷に使用するインキの一部に 使用しています。

環境に配慮した、地球にやさしいパッケージに変更し 持続可能な社会づくりに貢献していきます。